

ボランティアってなあに？ ～どろっぴ ボランティアを探る、探ろう 大特集～

Sボランティア

地域にお住まいのボランティアであるSボランティアのSは「シニア」の「S」ではありません。「Special」「Super」「ステキな」「素晴らしい」の「S」！

「子どもが大好き」でも、「子どもが大きくなってちょっと手があいたから」でも、「久々に赤ちゃん抱っこしたいな！」でも、「孫がいるけれど遠方なかなか会えないから」でも、「退職後時間ができたので」でも、「仕事が休みの時だけちょっとお手伝いしたい」でも・・・きっかけは人それぞれ。

いろいろな方が、その人なりのやり方で、いっぱいいっぱい、地域での子育てに関わっています。



親子ボランティア

どろっぴには「子育て真っ最中、子育て現在進行形！！」の親子がいっぱい。どうぞどろっぴに来るのだったら、我が子と過ごしながら何かできないかな・・・からスタートしました。

「何ができるか、わからないけれど、でもなんだか面白そう」「知り合いが増えるかも」「友達が親子ボランティアをやっているから」といった、ちょっとした気持ちで登録していただいています。

親子ボランティアになったからといって、特に何かしなくちゃいけない、何がなんでもお手伝いしなくちゃいけない、というわけではありません。どろっぴのひろばで過ごしながら、子どもと遊んだり、ほかの人とおしゃべりしたりする日常を大切に、何かしても、何もしなくても、、、日々のどろっぴひろばに来て、親子で過ごすことが、親子ボランティアへの第一歩です。もちろん、パパのボランティアもいます！

さてさて、ではもっと具体的にボランティアについて知りたい… という方のために、実際にどろっぴでボランティアとして活動している皆さんにインタビューしてみました。私にも出来るかな…の『はじめての一步』に繋がれば嬉しいです。

ボランティアの皆さんは意識されていないかもしれませんが、ボランティアという活動を超えて、ご自身が輝きを増している様に思います。そんな皆さんのパワーを大切に、地域へと繋がるサポートをして行くこともスタッフの役割と感じています。『はじめての一步』…一緒に歩み出してみませんか？

『ボランティアをはじめたきっかけは?』

()内は、各ボランティアのニックネームです。またお名前の前に「S」がついている方は「Sボランティア」です

●同じマンションの方がどろっぶクリスマスのイベントを盛り上げている姿を見て、血が騒ぎました♪ 息子1歳の記念に・・・(さわ)

●息子を連れてほぼ毎日お世話になっているため、誘っていただいて親子ボランティアを始めました。(Fたき)

●兄夫婦に子供が出来て子育てに初めて興味を持ち、子どもとふれたいのでボランティアへ…という感じでした。(S さっちゃん)



●退職後は子どもと関わったボランティアをしたいと考えており、その頃娘がどろっぶを利用しており、娘を通してこの場を知りました。早速、娘に同行し、ボランティア説明を受け、楽しそう私にもできるかも…とその場で登録しました。(S さちちゃん)

●なんとなくです。毎日のようにどろっぶに来ていたので、それならなっちゃえば?みたいな、軽いノリで入りました(笑)(にしざわ)



Nanoka

●スタッフに声をかけていただき、どろっぶで遊びながらちょっとしたお手伝いが出来たらと、参加するようになりました。(K岡)

●色々お世話になったので私自身何かお力になれば・・・と思いました。(こゆきママ)

●オープン間もないどろっぶで「ボランティア募集」のポスターを見て「楽器演奏できる方」の文字に食い付きました。あのポスターのおかげで、長年離れていた音楽に戻る事ができました。とても感謝しています。(なりやん)

●所属しているNPOに紹介されてどろっぶに来ました。(S 本郷)



●子どもが好きなのでリタイアしたら子どもと関わるボランティアがしたいと思っていました。退職後びーのびーのに出会い、以来ボランティアを続けています。(S 幸葉)

●誘いがあり、自分でもできるかなあと思い始めました。(S 手芸部2)



●平成12年、50年続けたサラリーマン生活を70歳で卒業。1ヵ月も家にいるとハッキリとボケてきました。その時、家内が見つけてくれたヘルパー資格研修会があり外に出るようになった時、本当に気持ちがホッとした記憶があります。取得した資格は特に役立っていませんが、行く場所がある、やることがある、仲間がいることが如何に大事かと気づかされました。(S 松盛)

●ボランティアさんに利用の仕方を教えて頂いて、緊張がとけたことがありがたくて。また他の子のお世話をする姿を見て、素敵だな～と思いました。(みーちゃんママ)

●「子どもと一緒に、できることから」と先輩親子ボランティアの話を聞き、それなら私も!と参加しました♪(えぐち)

●たった一人の孫が高校生になって接触することが少なくなりました。身近で小さいお子たちと関わりたい。(S みほさん)

●次世代のために高齢者も子育て支援に関心を持ち、些細なことでも何か行動したら・・・と呼びかけられたのがきっかけでした。(S 爺々)



●親の介護の際にボランティアの必要性を痛感し、60代半ばから「出来る時に、出来ることを」をモットーに始めました。(S KM)

●第1子の時に、ボランティアの方々にいろいろと助けてもらっていました。その後少しどろっぶから遠ざかっていたのですが、第2子が生まれたのを機にまたどろっぶへよく行くようになり、今度は自分が何かできたらいいなと思ったのがきっかけです。(ようちゃん)

●時間の余裕が出来何かお手伝いが出来ることがあったらと思っ。(S nekoobasan)

●会社人生を卒業、それまでの激動多忙の人生にて、遣り過ぎしてきた事、できかねた事、我が人生の忘れ物を取り戻そうと思い立ち、今からできる事を、できる時に、できる方法で、との思いをベースに、これまで小生を育ててくれた社会に感謝しつつ、ささやかながら少しでも恩返しができるればとの思いを込め、我が新しいフィールドに4つの社会活動を乗せ動き始めた一年でした。(S たこパーのユーちゃん)

●孫が遠くに行ってしまって遊べなくなったので、小さい子どもに会いたくなってどろっぶに伺うようになりました。(S JN)

●どろっぶに来館中、偶然、小学校時代の同級生に出会い、懐かしく話をしていたところ、彼女が親子ボランティアをしていると発覚。子連れで出来る気軽さにひかれ、世界を広げたいと思い、飛び込みました。(みっしー&ギン母)

●友達に誘われて…(マミ&ニコ)

●知人から頼まれた。(S 手芸部1)

●少しでも若いうちに世の中のお役に立ちたく、手芸部布おもちゃ作りのお手伝いなら～と参加。(S 手芸部ハマダ)

●幼稚園時代のママ友に誘われて・・・(S 手芸部みゆみゆ)

●毎日のようにお世話になっているので、何か少しでもお役に立てたら…と思い、最初の一步として親子ボランティアに登録しました!(I LOVE どろっぶ)

●スタッフの方に誘って頂いて(S リカ)

●定年退職後、何かボランティアをしてみたいナと想っていたところ、読売新聞に「子育てボランティアさん募集」(びーのびーの)の記事があり、すぐに電話をしました。(S てるい)

『ボランティア活動を通じて・・・ 楽しかったこと・嬉しかったこと・感じたことなど』

イラスト by なりやん

●来るたびに子どもさんが大きくなっているのでも何か親戚のおばちゃんになった気分(笑)になれるところがほのぼのしていていいな。成長を感じられる！のが一番嬉しいかも・・・
(S さっちゃん)

●同年齢の子どもを持つ方々と沢山出会って自分も助けていただいたり…素敵な出会いが沢山あること。
(こゆきママ)

●お楽しみタイムなどで、ママ＆子どものイキイキとした表情を見られること。近所に顔見知りが増えたこと。地域で暮らしている実感があること。
(さわ)

●家で何もしないでいるよりは、少しでも何か自分に出来る事があればお手伝いできて嬉しい。
(S 手芸部1)

●くるみサロンで、断乳しないで職場復帰した体験談を話したことがあった。ささやかな経験だと思っていたが、思った以上に相手の方に安心してもらえた時、活動して良かった！と思った。
(ようちゃん)

●多くの子ども達に関われることが何よりの喜び。赤ちゃんを抱かせてもらえる喜び、通りを歩いていると必ず顔見知りのお母さんに会える楽しみなどがあり、ボランティアが出来ることに感謝している
(S 幸葉)

●「音楽って楽しいよ」ということが伝わっている手応えを感じた時、この活動をやってよかった！と思う。最近は活動の場所も広がってきていろいろ方々に関われるのも楽しい★
(なりやん)

●皆で歌ったり、色々なママが同じ気持ちと思い、声をかけることで、子育て中の気持ちが明るく前向きになった。
(みーちゃんママ)

●雰囲気がよく、いつも楽しんでいる。自分に合っている事が楽しい！
(S 手芸部2)

●チョッピリの緊張と充実感・癒され感、そして爽快感を味わいながら楽しくやっている。屈託ない健気な子どもたちから、癒され、逆に元気をもらえる爽快感がいちばんかな。新たな出会いがあり「一期一会」の日々を重ねて行きたい！
(Sたこパーのユーちゃん)

●地元出身ではないため、子どもがいなかった頃は関わりが皆無だった地域社会の活動がわかるようになったこと。あと、ボランティアに入らなければ、知ることもなかった震災を通じての他県の活動支援など、微力ながらそのお手伝いできたことなどの喜びは大きい。
(Fたき)

●ママや子ども達とおしゃべりして元気をもらえること。日々の生活の中にある物で工夫して作った「布おもちゃ」で、次世代を担う子ども達が、どんなことを想像しながら遊んでいるのかしら・・・と思う瞬間。
(S 手芸部ハマダ)

●子ども達が楽しく過ごしてくれること。本を読んだり歌をうたった時などに目を輝かせて聞いてくれるとそれが何よりの元気の源になる～！
(K岡)

●最近よくどろっぷ外で利用者から声をかけていただく。久しぶりにお会いする親子もいれば、仕事復帰して頑張っている方も。みんなとてもいい笑顔でお子さんのことを話してくれる。そんな姿を見てとても嬉しい！
(S さちちゃん)

●活動先(どろっぷ)の基本ルールをはみ出さない範囲で自分なりの自主的な場所を与えて頂いていると心から感謝している。ひろばのお母さん方には、会社勤めで遅れた時代感覚、社会常識をしみじも教わっている。
(S 松盛)

●年を重ねるうちに若い人たちと街中で話す機会が全くなく・・・でもどろっぷにママ達・子どもを通して会話できることは大変嬉しいこと。
(S みほさん)

●いつも子ビちゃんたちから沢山のパワーを、お母さんたちからは若さをももらって幸せ！
(S てるい)

●子どもたちからパワーと笑顔をももらって、いつも元気になって帰宅出来るのは嬉しいこと。お母さんのおしゃべりも、ボランティア同士の交流も楽しみ。少しずつ地域に根を下ろしているのを感じている。
(S JN)

●息子と同世代のお母様との会話が新鮮で楽しい！息子の友達が、お母さんになり距離が縮まった感じで楽しい！！
(S nekoobasan)

●子どもの成長と一緒に見守ってくれる人が地域に沢山いることを知る事ができた。年齢を超えた子どもの輪ができ、どろっぷを卒業した今も子どもたちは仲良し。子育てが楽しい！と感じられた。子どもの居場所であり自分の居場所ができた。
(えぐち)

●子供つながりの友達だけでなく、自分つながりの友達が出来た。いろいろな経験が出来る(ママカフェなど)。Sボラさんなど違う世代の方といっぱい話せて楽しい！
(マミ&ニコ)

●スタッフとの距離がさらにぐんと縮まり、ボランティアを通じて今まであまり話したことのなかった方達との輪が広がり、自分自身の活動の場が出来たことが、とても嬉しい。
(I LOVE どろっぷ)

●子どもたちに使ってもらえることが嬉しい。作りながらいろいろな方とおしゃべりできるのも楽しい！
(S 手芸部みゆみゆ)

●顔見知りの方が増え交流の幅が広がっている事♪やりたい事が色々あるので合間をみて参加できる事と、そのペースを受け止めてくれるスタッフ・利用者の方々がいる事・・・に嬉しさで感謝！
(S リか)

●心地よい緊張感をもって過ごせること、若い方達を通して自分を見つめ直すこと。
(S KM)

●子育ての悩みやストレスを共感できる仲間ができたことが嬉しかった。また幼い子どもを持つと周囲の方に助けていただいたり、ご迷惑をおかけしていないかと気遣うことが多い中、自分で役に立てることがあると分かり、やりがいを感じられた。
(みっしー&ギン母)

●子どもの純粋な「心」に接し、毎日楽しく生活している。
(S 本郷)

●親子ともども、会う度に成長していく様子を見て、嬉しい～！
(S 爺々)



『これからボランティアを始めようかな・・・と ちょっと興味のある方へメッセージを』

●ボランティアというと、他人のために全面的にお手伝いをしなければならぬようなイメージがありますが、ここでのボランティア活動を通じて、むしろ学ばせていただくこと、日頃からいろいろな面で私たちを助けていただいているなあと再確認することも多いです。活動をはじめるとまた違った視点から見えてくるものもあります。(Fたき)

『自分の居場所』をみつける気持ちで！妻であり、母であり、自分自身でいられますよ～♪
(さわ)

●ぜひ始めてみてください！
(ようちゃん)

●いろいろな方々との出会いや発見があると思います。楽しむことから始めてみてはいかがでしょうか？
(こゆきママ)

●一緒にいっぱいお友達を作りましょう
(マミ&ニコ)

●無理をせずに少しずつ・・・みんながそんな気持ちで活動していくと、きっと大きな力になるはず。出来ることから一歩ずつ、ボランティアに参加していくと自分自身も楽しめると思います！(K岡)

●幸せの連鎖反応、保証します！誰かの役に立っている、と思えることで明日も頑張ってみようかな・・・という気になれます。
(なりやん)

●世界が少しずつ広がります。ちょっと除いてみませんか？
(S 爺々)

●「できる事をできる範囲で」。気負わず一歩を踏み出しては如何ですか？楽しい時間が待っています！
(みっしー&ギン母)

●私は自分の居場所として過ごさせていただいています。ひろばは親子が安心して過ごせる場所であってほしいし、それをお手伝いでき、またお子さん一人一人の成長を見守れることが、とても嬉しいです。沢山の元氣も貰っています。
(S さちちゃん)

●無理する必要は何もないので、自分のペースを大切にしながら、試しにやってみるのはどうでしょうか？ (S さっちゃん)

●ボランティアはアメリカの歴史そのもの。新しい国づくりをするのに新大陸を援助するものが誰もなく、必然的にお互いに助け合う以外に生きる道はないとの人間の知恵が定着した。ボランティアは他人のためではなく、自分のために自己責任でやるもの。他人の目を気にするとか、自発的な意義がないようなことは論外である。これはボランティアを始めた時、所属した福祉団体が教えられた。
(S 松盛)

●いつも帰りに「お疲れ様でした」とスタッフの方に声をかけられますが、私はいつも「こちらこそありがとうございます」という気持ちになります。どろっぶに居る間はいつも楽しくて笑顔。精神衛生上にも大変有意義です。
(S みほさん)

●子どもたちから元気を貰い童心にかえて楽しく過ごせること、など、様々な刺激があります。(S 幸葉)

●今日の出来はイマイチかなあ・・・？と思う時もあるけれど、それもご愛さよう。私不器用だから・・・なんて気にしないで一緒に楽しい時間を過ごしましょう。
(S 手芸部みゆみゆ)

●おもちゃや本を棚に戻したり、初めてどろっぶに来た人にトイレの場所を教えたり・・・「ひろばにいるだけでもボランティアなんだよ」って、ひろばスタッフに言われた意味が後々わかりました～。ぜひ皆さんも「こういうことかあ～」と実感してもらえたらな・・・と思います♪
(えぐち)

●子ども好きな方、縫い物好きな方には最適！頭の体操をしながら、工夫をして、手作りした「おもちゃの完成」はまた違った活力が出ます。(S 手芸部ハマダ)

●どろっぶのあたたかさは「人」にあると思います。ボランティアの存在は大きい！ぜひ少しでも興味があれば仲間に入って下さい！
(みーちゃんママ)

●力まず、時間があいている時だけという軽い気持ちで。(S 手芸部2)

●とりあえず「一歩」を踏み出してみよう。(S KM)

●思い切って飛び込むことです。楽しみは後からついてきます。(S 本郷)

●できる事を、できる時に、できる方法で！
(S たこパーのユーちゃん)

●先ず始めましょう！沢山の出会いがあって、日々が活気づきますよ！ (S てるい)

●『しなくちやいけないこと』なんて、何もないです！自分と子供のペースで出来ることからゆっくりとはじめてみませんか！？
(I LOVE どろっぶ)

●ほとんど参加できていないけれど・・・それでもあたたかく迎えてくれます！ (にしざわ)

●空いている時間を少しでもいいから子育て中のママを楽にしてあげませんか？そして同時に自分にとってもプラスにしていけたら、生活が豊かになりますよ。
(S JN)

●子供達の自然な笑顔に エネルギーを頂いています。(S nekoobasan)

●お会いできるのを楽しみにしています！
(S リか)



ボランティアって、一言では定義できないほど、その形は無限大・・・
あなたもぜひ、地域で子どもの育ちを一緒に喜びわかちあう
「子どもが、まん中 みんなで子育て」・・・してみませんか



4月24日(火) 10:30～11:30 ボランティアってなあに？説明会開催 どろっぶにて